

# 高濃度人工炭酸泉浴による 犬の皮膚病の改善症例

- 一週間に1回の高濃度人工炭酸泉浴を行った
- 湯温は36℃～37℃とした
- 炭酸濃度は1,300PPMとした
- 入浴時間は5分間から15分間とするが、犬の呼吸状態を目視で確認し適切な入浴時間の判断を行う。呼吸や動機が激しくなる前に入浴を終える
- 入浴後は、毛を完全に乾かし半乾き状態としない
- 一度使用したお湯は再度使用しない

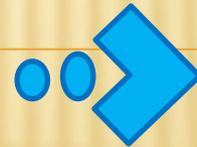
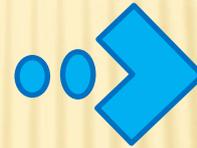


MIX犬  
トロちゃん

ステロイドの薬を使用の重度皮膚病のわんちゃんです。脱毛、かゆみ、肌の荒れで悩んでいましたが、JesC社人工炭酸泉ケア（7日に1回ペースの入浴）で変化し毛がはえ、改善されました。期間は、2018/6/23～2018/8/26の約2ヶ月間でした。

0ヶ月

2ヶ月後



トロちゃん  
きれいになって  
よかったね!!



ジェスC  
JesC

# 考察結果

- 各部の皮膚疾患が改善され毛がはえてきた
- 皮膚の色が改善された
- 毛並みが改善された
- かゆがらなくなった
- 薬の服用がなくなった

上記より、炭酸浴による血流改善効果による皮膚疾患の改善がうかがえた。今回の場合、外的な細菌による皮膚病ではなく、免疫力低下からの皮膚病と診断されており、免疫力の向上による改善ということも考えられ、引き続き状況を考察することとした。